

一般社団法人 室蘭観光協会
平成26年度 事業計画書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

平成26年度 事業計画

■活動方針

本年は、大型客船が例年に無い規模で入港してくるほか、昨年運行した夜景見学バスが好調であったことから、本年も運行が計画されるなど、これらを利用して、当市を目的地としたり、行程の一部に含む旅行客が増えてくることが期待されます。来訪者を温かく迎え入れる体制を整える取組みを通じて、観光客へのサービス向上と地域の活性化を図ります。

情報発信については、主要な旅行雑誌やホームページ等の活用に加え、各種パンフレットやポスターについても、内容の充実やデザインの見直しを図り、よりよい情報の提供に努めます。

観光推進連絡会議の取組みについては、これまで素材の磨き上げとして展開してきた夜景や食の観光に続き、体験メニューなどの「ものづくり観光」に関する情報を集め、教育旅行誘致や「ものづくりのまち」ならではの観光に活用していきます。

また、ロケ地マップや歴史的建造物などを活用し、魅力あふれる室蘭のまちを歩いて見学する「まち歩き」を促進することにより、交流人口と滞在時間の増加を図ります。

指定管理者業務においては、昨年に引き続き白鳥大橋記念館の売店で取り扱う商品の拡充や、本年度が指定管理の最終年度となる市立室蘭水族館のクラゲコーナーの魅力アップや各種イベント開催などにより、一層の事業進展に結びつけていきます。また、祝津・絵鞆地区の施設や商店街とも連携し、「白鳥大橋ゆうゆう街道」としてPRすることにより、周辺地域への波及効果を促進します。

広域的な取組みとしては、北海道新幹線の函館延伸まで残り2年となり、開業に向けた気運が高まる中、北海道登別洞爺広域観光圏協議会や北海道観光振興機構との連携により、道外や海外からの観光客の取り込みを目指します。

また、組織体制強化においては、引き続き会員数の増強を図ると共に、観光関係団体や市民団体、行政との連携を深め、魅力あふれる室蘭地域の観光振興に向けた活動を精力的に展開していくこととします。

本年度において計画・予定している事業の概要については、次のとおりです。

■事業概要

(1) 観光宣伝と観光客の誘致促進

- 各種リーフレット、市内案内図、ポスター、飲食店マップ等の作成・頒布
- 旅行雑誌などを活用した積極的な観光情報の発信
- ホームページ・ブログの更新、ソーシャルネットワーク（Facebook 等）の活用研究
- 東室蘭駅での夏期臨時観光案内所の運営

- (2) 観光施設の整備、改善の促進
 - 観光地の案内整備（多言語化・QRコードの設置）
 - 客船等寄港時歓迎対応
- (3) 接遇の改善及び観光意識の普及向上
 - 室蘭観光ツアーガイドの組織化とマネジメント
- (4) 観光土産品と観光特産酒類等の紹介、宣伝及び提供
 - みたら売店における販売品の拡充
- (5) 観光資源の保護及び活用の促進
 - 夜景・ものづくり観光（産業観光）の普及・活用
 - 食の情報発信による滞在時間の増大促進
 - 自然景観を活用したフットパス等の新しい観光資源の活用方法の検討
- (6) 観光諸行事の企画及び実施
 - 第63回測量山山開き（5月下旬）
 - 第67回むろらん港まつり（7月25日～27日：予定）
 - 市内イベントの支援
（スワンフェスタ・さかなの港町同窓会・地球岬初日の出等）
 - 姉妹都市等との観光と物産展（於：室蘭市）
 - 観光プロモーション・物産展等の参加
 - 全道・全国各種大会支援
- (7) 観光事業の調査研究と観光情報の収集及び提供
 - 旅行商品に向けた観光モデルコースの調査・設定
 - 教育旅行（修学旅行）に対する積極的な対応
- (8) 観光関係諸機関との連携
 - 室蘭観光推進連絡会議
 - 室蘭カレーラーメンの会の事務局支援
 - 各種市民団体との連携
 - 北海道登別洞爺広域観光圏協議会
- (9) 公共施設等の管理運営受託
 - 市立室蘭水族館（指定管理／イベントの実施等）
 - 白鳥大橋記念館（指定管理／売店の充実・多目的ホールの活用等）
 - 室蘭市旧室蘭駅舎（指定管理／展示資料の充実）
- (10) その他、目的を達成するために必要な事業
 - 会員の情報収集・整理、会員への情報発信、新規会員募集